

西洋のインテリアの歴史【近代】

様式・運動	特徴	国	中心人物
アーツ&クラフツ運動	・手工業による良質な製品の製作、販売	・イギリス	・ウィリアム・モリス
(アール・ヌーボーの動きを予感)	・ブナ材の曲木家具の量産に成功	・オーストリア	・ミハエル・トーネット
アール・ヌーボー	・流動感のある有機的曲線の多用	・フランス	ガラス工芸)エミール・ガレ
			パリメトロ入口)エクトル・ギマール
			家具デザイナー)ルイ・マジヨレル
		・ベルギー	建築家)アンリ・ヴァンデ・ベルデ
			建築家)ヴィクトール・オルタ
		・アメリカ	工芸家)ルイス・ティファニー
		・イギリス	建築家・デザイナー)チャールズ・レニー・マッキントッシュ
・スペイン	建築家)アントニオ・ガウディ		
ユーゲント・シュティル	・ドイツ、オーストリアで起きた	・ドイツ	
	アール・ヌーボー	・オーストリア	
シカゴ派	・鉄骨造の高層建築	・アメリカ	・ルイス・サリヴァン
	・合理的な造形を追求する機能主義		
ゼツェッション	・従来のアカデミズムからの分離	・オーストリア	建築家)オットー・ワグナー
	・用と美の調和		画家)グスタフ・クリムト
	・実用主義		建築家)ヨーゼフ・ホフマン
ドイツ工作連盟	・機能的かつ経済的なデザインを指標	・ドイツ	・ヘルマン・ムテジウス
	・のちのバウハウスに理念を継承		・ペーター・ペーレンス
			・ブルーノ・タウト
デ・スティル派	・幾何学的形態	・オランダ	画家)ピエト・モンドリアン
	・赤、青、黄の3色構成		建築家)トーマス・リートフェルト
バウハウス	・1919年創立の国立造形学校	・ドイツ	初代校長)ヴァルター・グロピウス
			建築家)ミース・ファン・デル・ローエ
			デザイナー)マルセル・ブロイヤー
			画家)ワシリー・カンデスキー
アール・デコ	・幾何学形態が多様された装飾様式	・アメリカ	
	・1925年様式		・ヨーロッパ

西洋のインテリアの歴史【近代】

様式・運動	特徴	国	中心人物
・	・手工業による良質な製品の製作、販売	・イギリス	人)
(下記様式の動きを予感)	・ブナ材の曲木家具の量産に成功	・オーストリア	人)
・	・流動感のある有機的曲線の多用	・フランス	ガラス工芸) パリメトロ入口) 家具デザイナー)
		・ベルギー	建築家) 建築家)
		・アメリカ	工芸家)
		・イギリス	建築家・デザイナー)
		・スペイン	建築家)
・	・ドイツ、オーストリアで起きた アール・ヌーボー	・ドイツ ・オーストリア	
・	・鉄骨造の高層建築 ・合理的な造形を追求する機能主義	・アメリカ	・
・	・従来のアカデミズムからの分離 ・用と美の調和 ・実用主義	・オーストリア	建築家) 画家) 建築家)
・	・機能的かつ経済的なデザインを指標 ・のちのバウハウスに理念を継承	・ドイツ	・ ・ ・
・	・幾何学的形態 ・赤、青、黄の3色構成	・オランダ	画家) 建築家)
・	・1919年創立の国立造形学校	・ドイツ	初代校長) 建築家) デザイナー) 画家)
・	・幾何学形態が多様された装飾様式 ・1925年様式	・アメリカ ・ヨーロッパ	

西洋のインテリアの歴史【近代】

■語群■

様式・運動	・アール・ヌーボー ・アンピール ・シカゴ派 ・ジョージアン ・アーツ&クラフツ運動 ・シュレーダー	・アール・デコ ・ドイツ工作連盟 ・ロマン派 ・ゼツェツション ・バウハウス ・セーブルハウス	・アール・エイジ ・ユーゲント・シュティル ・機能派 ・ビーダーマイヤー ・デ・スティル派 ・デルフト派
中心人物	・ヴァルター・グロピウス ・エミール・ガレ ・アンリ・ヴァンデ・ベルデ ・ウィリアム・モリス ・オットー・ワグナー ・ヴィクトール・オルタ ・グスタフ・クリムト ・ワシリー・カンデスキー	・ミハエル・トーネット ・ペーター・ペーレンス ・ルイ・マジョレル ・ヨーゼフ・ホフマン ・ルイス・ティファニー ・マルセル・ブロイヤー ・ヘルマン・ムテジウス ・ミース・ファン・デル・ローエ	・エクトル・ギマール ・ルイス・サリヴァン ・ピエト・モンドリアン ・トーマス・リートフェルト ・チャールズ・レニー・マッキントッシュ ・アントニオ・ガウディ ・ブルーノ・タウト